

スタッフ便り

スタッフ便りを書く順番が回ってきました。今回はどんなことを書こうかなとぼんやりと思っているうちに締め切りがやってきました。時間もなく焦ってきましたので、今日の出来事でも記そうかと思い始めています……今日の午前中は、センター内の会議がありました。その会議では、大規模科学計算システムやネットワークシステムの運用報告があり、先月もスーパーコンピュータや並列コンピュータが大いに利用されていることを知り、(私自身はネットワークの方の担当ですが) 嬉しく思いました。また、より良いサービスの提供を目指した議論もありました。今日の午後は、他の研究室との合同セミナーがありました(兼担先の工学部や情報科学研究科のお仕事になります)。そのセミナーは、各4年生が英語の論文を一つ与えられ、著者になり代わり、その論文の内容を発表するイベントです。どの学生も立派なプレゼンでとても頼もしく感じた夕刻でした。なんだか小学生の日記のようになってしまいました(←小学生に失礼ですね)。オチもなくこれにて筆を置きたいと思います。(T.M)

早いもので2018年も半年ほどたち、暑い夏がやってきました。

センターではスパコンの運用を主に行っておりますが、そのほかに三次元可視化システムや大判カラープリンターなども運用しています。大判カラープリンターは、A0サイズまで印刷が可能で、イベントや学会などでポスターが必要な際に印刷に来られているようです。青葉山キャンパスからだけでなく、片平や星稜など遠方からも印刷にお越しいただいています。

当センターのある青葉山キャンパスですが、近年は農学部の移転や、地下鉄の開業もあり、野山を切り開き近代化の波が押し寄せています。しかし、青葉山キャンパスはまだまだ自然豊かで、野生動物も数多くお住まいのようです。年々、野生動物の目撃情報を目にする機会も増え、日々出会える可能性の高まりを感じております。そんな貴重な体験もできるかもしれない当センターに足を運んでみてはいかがでしょうか。(D.S)



センター5階北側から理学研究科方向

SENAC 編集部会

滝沢寛之 水木敬明 後藤英昭 江川隆輔
伊藤昭彦 吉田貴子 大泉健治 小野 敏
斉藤くみ子

平成30年7月発行
編集・発行 東北大学
サイバーサイエンスセンター
仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
郵便番号 980-8578
印刷 東北大学生生活協同組合
プリントコープ